

2009年度 京都大学 前期 世界史

I

当初、イギリスはヒンドゥー教徒の懐柔を図り、穏健路線を採るインド国民会議の結成を支援した。しかし、ベンガル分割令に対し国民会議派がカルカッタ大会で対英強硬路線に転じると、イギリスはイスラム教徒の全インド＝ムスリム連盟結成を支援し、民族運動の分断を図った。第一次世界大戦後、ガンディーを中心とする国民会議派は非暴力不服従運動を展開し、完全独立を決議するなど運動を激化させた。これに対してイギリスは円卓会議を提唱し、新インド統治法を制定した。この結果、各州での勢力をめぐり両教徒の対立が高まり、第二次世界大戦終結後、ヒンドゥー教徒中心のインド連邦とイスラム教徒中心のパキスタンがイギリスより分離独立した。(300字)

II

A

a 斉の桓公 b 咸陽 c 班固 d 書経 e 康熙 f 『水経注』

- (1) 南越
- (2) 魏・韓
- (3) 洛陽
- (4) 吐蕃
- (5) 王莽
- (6) 張騫
- (7) (ア) ホルムズ島 (イ) アクバル

B

g 唐 h 百済 i 高句麗 j 五代十国 k 宋 l 新法 m 明
n 清 o 李自成

- (8) 臣従した周辺諸国の支配者に中国の皇帝が爵位を授け、定期的な朝貢などを義務づけた。
- (9) 高句麗の遺民や靺鞨族により中国東北地方に成立した渤海が両王朝と国境を接することになったため。
- (10) 豊臣秀吉の朝鮮遠征の際に明は援軍を送り、撃退後の復興にも支援を行ったため。

III

新大陸では、スペイン人により古代アメリカ文明が破壊され、中南米のほとんどがスペインの植民地になった。ここでは、エンコミエンダ制のもとで先住民は、銀山の開発などの強制労働に従事させられて、人口が大幅に減少した。そのため西アフリカから黒人奴隷が輸入された。他方で旧大陸のヨーロッパでは、新大陸の銀が大量に流入して、物価の高騰する価格革命がおきるとともに、経済の中心は地中海地域から大西洋岸に移動した。新大陸の銀は、アカプルコ貿易を通じメキシコ銀として中国などのアジア諸地域にも流通した。またジャガイモ・トウモロコシ・サツマイモなどの新大陸の産物は、旧大陸に流入して、ヨーロッパや中国の食糧事情を改善した。(300字)

Ⅳ

A

- (1) リュクルゴスの制
- (2) ペリクレス
- (3) 護民官
- (4) 同盟市戦争
- (5) (ア) パウロ (イ) (d)
- (6) フェニキア人
- (7) トイトブルクの戦い
- (8) (ア) ケルト人 (イ) 『ガリア戦記』

B

- a ブルガール
- b サラディン
- (9) アルフレッド大王
- (10) 両シチリア王国
- (11) リトアニア＝ポーランド王国
- (12) プロイセン公国
- (13) カスティリヤ王国とアラゴン王国が統合し、スペイン王国が誕生した。
- (14) 皇帝カール5世が一時承認したルター派を再禁止したため、ルター派がシュマルカルデン同盟を結成した。

C

- (15) スウェーデン
- (16) デイドロ (ヴォルテール)
- (17) イギリス
- (18) (ア) サライェヴォでオーストリアの皇位継承者夫妻がセルビア人青年に暗殺された。
(イ) ユーゴスラヴィア
- (19) ユダヤ人
- (20) スペイン
- (21) (ア) キューバ危機
(イ) 1989年